

び寛保2年(1742)の諸洪水がある。これらの洪水はほぼ50~60年の間隔をおいて発生している。また、キテイ台風による程度の洪水は過去に十数回認められるが、前記の大洪水と併せて、10~20年の間隔で発生している。

1950年以前の過去30年間の統計処理によって求められた最大日流量の発生確率は、年に1度の割の値が700~770m<sup>3</sup>/sec, 100年に1度の割の値が3300~3900m<sup>3</sup>/secとなる。また、洪水の規模から求められた大洪水が発生する確率年数は史実による頻度とほぼ一致し、一定の間隔をもって、周期的に発生する。

上流の足尾の日降水量と大間々の最大日流量との発生確率からみた関係は大きな洪水になると、相互の関連が少ない。これは足尾の日降水量の限界が定まっているのに対し、最大日流量の差は、降水がもたらされる以前の降

雨状況と平野部の降雨状況の差に影響されるためと考えられる。

終りに臨み、東京教育大学三野与吉博士及び吉野正敏氏と史料貸与その他の援助を贈った桐生市史料編纂所主任八木昌平氏に感謝する。(東京文理大地理学教室)

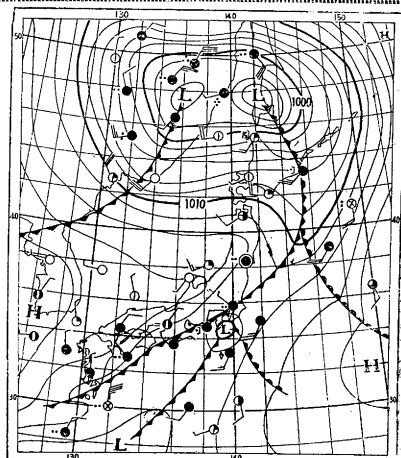
#### 参考文献

- 1) Foster, H. A. : Theoretical Frequency Curves and their Application to Engineering Problems. Trans. Am. Soc. Civil Eng. 87, (1924)
- 2) Slade, J. J. J. : An Asymmetric Probability Function. Trans. Am. Soc. Civil Eng. 101 (1936)
- 3) Foster, E. E. : Rainfall and Runoff. (1949) N. Y.

### 銚子を襲った旋風

(表紙2写真説明)

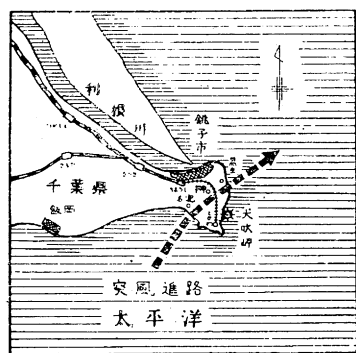
昭和30年10月18日23時40分ごろ千葉県銚子市に発生した旋風によって局部的な被害を起こした。市の名洗・榑・笠上・黒生各町を襲ったが、九十九里浜に面した名洗町では特に被害が大きく、港にあった2トンから5トンの小型漁船39隻が大小破した。中には2~3メートルも舞上って、百メートルも離れた道に落ちた漁船もあり、その中、民家の



は18日9時には東北地方西岸を通り近畿から九州南部に達した。21時には東北地方を東に抜け、東京の南を通り本邦南岸に達した。

旋風の経路は南西の名洗町から北西の黒生町に移動しているため、寒冷前線の前面の南西風中に起きたものと考えられる。

(天気相談所 中村 勝)



中に飛びこんでしまった光景がこの写真である。同町の159戸のうち43戸が全半壊し、死者1名、軽傷11名も出している。その他の町でも相当の全半壊家屋を出した。

当時の天気図をみると、17日午前に満洲にあった低気圧は東に進んで、18日9時には日本海北部に達し、示度は998mbと急速に発達した。これより延びた寒冷前線

迎いたします。

○雲鏡欄を開放、広く会員の声をのせることにしました。いままでもに編集者が書いておりましたが、啓蒙的な御意見を会員各位から広く聞かせていただくためにこの欄を開放し頁数もふやす考えておりますので、卓見をお寄せ下さい。ただし、字数は580字から600字までの間に集約して下さい。

○写真欄をより充実することにしました。いままでも表紙を利用して、写真をのせてきましたが、今度は写真を本文の中に収めて、保存性を高める一方、より価値のあるものを収録したいと思っております。海に山に御活躍のさいの貴重な記録を、広く本誌を通じて御紹介下さるようお願いいたします。

○その他、解説、総合報告、学界消息、支部便りなどの欄を設け、会員の参考になるような内容にしてゆきたいと思ひます。よりよい“天気”になるように会員の方々の御協力をお願いいたします。

### 「天気」が新発足し頁数もふえます

一会員はもとより、会員でない方も、ふるつて御投稿下さい

御承知のように来年の1月から“天気”が学会の機関誌として、新しく再出発いたします。この機会に内容をよりよいものにするために、次のような点を改めました。どうぞ投稿規程を御覧の上、多数御投稿下さい。

○論文の項を設け、これに本文の半分、16頁を割当てました。いままでも報文として取り上げておりましたが、学会の機関誌として、今後はより高い内容のものも取り上げ、また分野もより広いものにしたとと考えております。しかしこれは決してアカデミックなものにしようとの考えではありませんから、いままでのように身近な論文も、どしどし御投稿下さるようお願いいたします。また分野を広くする意味から、会員以外の方の御投稿も歓迎